

評価及び取組報告書

2025 年 1 月 21 日

学校法人万田学園 育英幼稚園

園 長 上野 通子

次のとおりわかば環境 ISO の取組結果を報告します。
評価結果を踏まえ、継続的な取組に努めます。

1 取組の紹介

共通メニュー		
省資源	省エネ	ごみの減量化
- 水道は、途中使わない時は意識して止めよう。 - 水を出す時は、指位の細さにして出そう。 ◎繰り返す資源の再利用。 ◎使い終わった排水を花壇や園庭に水をまこう。 - コピー用紙の裏紙を利用。 - 段ボール等の再利用玩具作り。	- 部屋の電気は、部屋を出る時は、消しましょう。 - 消す等して、意識しながら取り組みましょう。 - 暖房をあまり使わず、体を動かして運動（遊び）をする。 - 冷暖房の室温の目安を設定 ◎いつでも換気を十分にする。	- ビン牛乳のラベル分別・・・プラクル→ラベル。 - カレンダーの裏や使用済みポスターの裏紙利用、遊び用具、お知らせ等の紙に再利用。 ◎廃材利用・・・空き箱制作等の工作利用（ドラえもののポケット改良拡大）

独自メニュー

○メニュー掲示

○すべての環境への配慮する態度を育む。

やさしいひとことの声かけ合い「まみむめもったいない」

- まだつかえるよ
- みずはとめてね
- むだづかいはだめ
- めざせおさらピカピカ
- もったいない

今こそ優しい気持ちを伝え合いましょう。

◎廃材利用・・・空き箱制作等の工作利用（ドラえもののポケット改良拡大）

保護者の方々も家や仕事場で子どもたちのためにたくさんの廃材を用意している。

それをみた子どもたちは常に心掛ける。

○腐葉土づくり

桜の落ち葉や雑草などを入れておくポットが、土となりとても良い腐葉土となりました。秋の草花のプランタンや畑の肥料となった。

子どもたちは落ち葉の変化に驚いていた。枯れ葉は昆虫たちのいいお布団にもなる。



独自メニュー

子どもたちの活動の中では、自分たちのできることから取り組む姿勢作り。難しく考えず、身近にできることから取り組む。

- 感謝の気持ちで食事を頂こう
- 水筒やエコバックを持ち歩こう。
- 手を洗い、清潔につとめよう。
- 植物を大切に育てよう。
- あそびや学びの機会を大切にしよう。
- みんなでルールを作って守ろう。
- 水をたいせつに使おう。
- 「心のバリアフリー」を広げよう。
- 電気をこまめに消そう。
- 伝統行事にたずさわり、伝統を守ろう。
- 地元の食べ物を楽しもう。
- お友だちと仲良く過ごそう。
- 防災訓練に積極的に参加しよう。
- 衣服を大切に着よう。
- 自転車や歩きで移動しよう。

